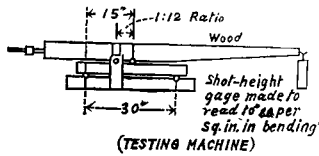
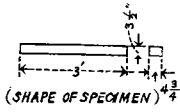


(Eng. News, Dec. 3, 1914.....T)

○印度鐵道に於ける列車電燈 印度國有鐵道の全線は鐵道局の訓令により漸次燈火を電燈に改めつゝあり、現今にては凡そ一萬三千三百輛の客車はピンチ瓦斯を用ゐる凡そ五千六百輛の客車は電燈を使用せり、而して兩三年中には一二等車及び寢臺車には全部電燈及び電扇を備付けんとすの計畫にして印度の如き熱帶地方には極めて適當なる方法と云ふべし。

(Eng. News, Dec. 10, 1914.....T)



○野外にて用ひ得る混凝土試驗器 ユーランド運河にては野外にて混凝土の強度を測定するに極めて簡單なる試驗器を使用せり、此試驗器は極めて精密なるものにはあらざれども其工事に使用せらるゝ各種の割合にて作りし混凝土の比較的の強度を判定するに頗る簡易なる方法にて爲すことを得るなり、即ち混凝土混合機より混凝土の見本を取り運搬し得る模型を用ゐて長さ三十六吋幅四吋四分の三厚さ三吋二分の一の大きさの數多の試驗體を作りて或る期間貯藏し置き圖に示すか如き挺率機にて破壊するなり、槓杆の終端に於ける重さはバケツトより常に同量の散彈を注ぐことによりて得らるへく彎曲の爲めに生ずる破壊強度每平方吋に磅はバケツト中にある散彈の量を測る計量器を見て直接に知ることを得へく其目盛りは每平方吋磅にて表はさる、此試驗器は鋼釘及び支點を除く外は總て木製にして其挺率は一と一二との比を有す。

(Eng. News, Dec. 24, 1914.....T)

○鐵道用郵便受授器

近頃シカゴアルトン鐵道會社のシカゴセントルイス間に採用せられし鐵道用郵便受授器は郵便行囊を交換すべき停車場に長さ凡そ百五十呎位の混凝土製の淺き樋を